

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

アジア経済概況（2008 年 5 月）

【目次】

．中華圏・韓国

- 1 ．中国経済の概況・・・投資と輸出の堅調を背景に景気の拡大が続く ... p .1
- 2 ．中国の主要指標解説：地域別貿易収支の推移 ... p .3
- 3 ．台湾経済の概況・・・輸出の堅調を背景に 1～3 月期は 6.1% 成長 ... p .4
- 4 ．韓国経済の概況・・・輸出の堅調を背景に景気は緩やかな拡大持続 ... p .5

．ASEAN・インド

- 1 ．タイ経済の概況・・・内需に牽引され 1～3 月期は 6.0% 成長 ... p .6
- 2 ．インドネシア経済の概況・・・内需持ち直しから緩やかに景気回復 ... p .7
- 3 ．マレーシア・フィリピン・シンガポールの主要経済指標 ... p .8
- 4 ．ベトナム経済の概況・・・引締めにもかかわらず景気過熱感強まる ... p .9
- 5 ．インド経済の概況・・・サービス業主導で 1～3 月期は 8.8% 成長 ... p .10

．アジア通貨・株価動向 ... p .11



三菱UFJリサーチ&コンサルティング

調査部

【お問い合わせ先】海外経済班

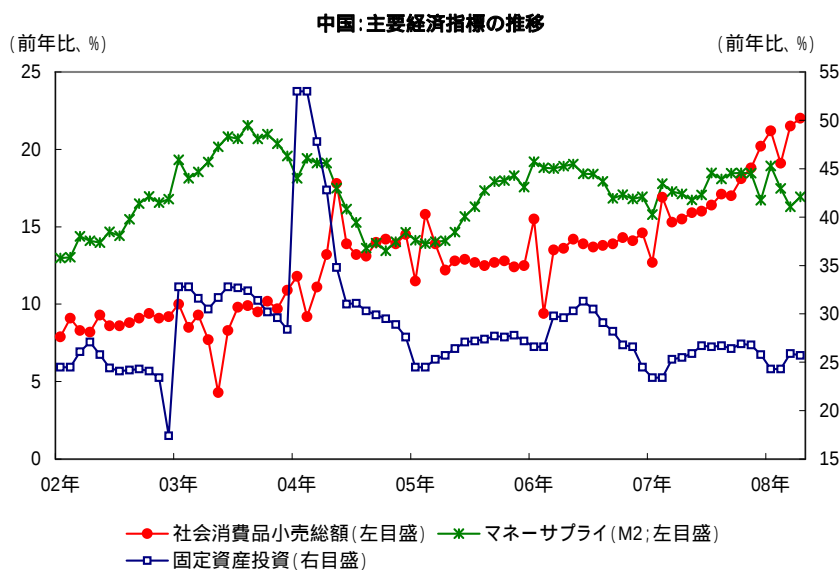
野田（mariko.noda@murc.jp）

本レポートに掲載された意見・予測等は資料作成時点の判断であり、今後予告なしに変更されることがあります。

・ 中華圏・韓国

1 中国経済の概況

- ・ 投資と輸出の堅調を背景に景気の拡大が続いている。1～4 月期の固定資産投資（都市部・50 万元以上）は前年比 25.7% 増と 1～3 月期の同 25.9% 増から 0.2% ポイント鈍化した。しかし、政府の引締め政策継続に加え 4 月の営業日数が昨年比べて 2 日少なかったという一時的要因があることなどを勘案すれば、投資の基調は依然として堅調である。一方、4 月の輸出は電気機械、輸送機械、家具、玩具などを中心に前年比 21.8% 増と堅調な拡大が続いている。4 月の貿易黒字は 167 億ドルと前月の 134 億ドルから大幅に拡大。黒字拡大を受けた人民元高圧力抑制のため大幅な介入があったと見られ、4 月末の外貨準備高は前月末より 745 億ドル増え、1 兆 7567 億ドルに拡大した。
- ・ 5 月の乗用車販売は前年比 15.6% 増と前年比ベースでは前月（同 10.8% 増）から持ち直したものの、台数ベースでは 56.5 万台と前月（60.5 万台）を下回った。四川大地震の影響も指摘されているが、国内自動車市場が成熟化してきたためとの見方も出てきている。
- ・ 4 月の消費者物価上昇率は食品価格の再騰などから前年比 8.5% に加速した。5 月に入って食品価格にやや安定化の兆しが見えてきたと言われるが、潤沢な流動性に加えて各地で最低賃金の引き上げが続く中、インフレ圧力は依然として強いと見られる。こうした中で中国人民銀行（中銀）は 6 月 7 日に預金準備率を 6 月 15 日と 25 日の 2 回に分けて合計 1.0% ポイント引き上げ 17.5% にすると発表した。



(注) 固定資産投資は年初からの累計の前年比、各年1月と2月は1～2月の前年同期比(同値)をプロット、04年以降は都市部・投資額50万元以上のみ。(出所) CEIC



【中国・香港の主要経済指標】

			2005年	2006年	2007年	07/2Q	07/3Q	07/4Q	08/1Q	08/2月	08/3月	08/4月	08/5月
中国	GDP	実質GDP成長率 (累計ベース)	前年比%			11.9	11.5	11.2	10.6				
		名目GDP成長率(累計ベース)	前年比%	10.4	11.6	12.2	12.2	11.9	10.6				
	消費	社会消費品小売総額	前年比%	14.6	15.7	17.7	16.3	16.9	17.7	19.7			
		うち市	前年比%	12.9	13.7	16.7	15.8	16.8	19.0	20.6	19.1	21.5	22.0
		うち県	前年比%	20.6	14.3	17.2	16.3	17.2	19.5	21.2	19.3	22.1	22.9
		うち県以下	前年比%	15.2	13.3	17.3	16.4	17.6	19.9	21.2	20.6	21.7	21.8
		自動車販売台数	前年比%	16.3	12.3	15.0	14.1	15.2	17.4	18.3	17.7	19.4	19.2
		うち乗用車(セダン、SUV他)	前年比%	13.8	24.8	22.3	25.1	27.9	15.3	21.8	19.9	24.7	14.1
		消費者自信指数	期中平均	n.a.	29.6	22.3	22.9	28.6	16.3	20.4	17.1	23.5	10.8
		消費者期待指数	期中平均	94.2	94.7	96.5	96.8	97.0	96.5	94.8	94.3	94.5	94.0
				95.1	97.2	99.1	99.3	99.6	99.1	97.5	96.8	97.1	96.6
	投資	固定資産投資(都市部・50万円以上; 累計ベース)	前年比%	27.2	24.5	25.8	26.7	26.4	25.8	25.9	24.3	25.9	25.7
		うち不動産・居住用建物	前年比%	19.6	26.8	30.3	29.8	30.1	30.3	34.3	30.9	34.3	34.3
		うち国内企業	前年比%	28.5	25.0	26.1	27.1	26.8	26.1	27.0	24.5	27.0	26.8
		うち製造業	前年比%	38.6	29.4	34.8	34.7	35.6	34.8	31.9	35.8	31.9	31.2
		うち鉄鋼	前年比%	27.5	▲ 2.5	12.2	9.6	13.0	12.2	22.4	30.0	22.4	20.6
		うち輸送機械	前年比%	51.1	25.2	38.5	30.6	35.2	38.5	48.0	40.5	48.0	38.3
		うち電気機械	前年比%	44.9	45.6	44.9	44.2	43.5	44.9	45.0	61.2	45.0	41.7
		うち情報通信機器	前年比%	18.2	38.7	24.3	32.3	24.4	24.3	8.5	2.8	8.5	5.6
		直接投資契約件数(累計ベース)	前年比%	0.8	▲ 5.8	▲ 8.7	▲ 5.4	▲ 6.0	▲ 8.7	▲ 25.3	▲ 23.5	▲ 25.3	▲ 23.2
		直接投資実行額(累計ベース)	前年比%	19.4	0.3	13.8	12.2	10.9	13.8	61.2	75.2	61.2	59.3
		不動産景気指数	期中平均	101.9	102.5	103.9	103.2	104.5	106.3	105.1	105.6	104.7	104.1
	貿易 及び 外貨 準備	貿易収支	10億ドル	102.1	177.5	262.0	66.2	73.2	76.0	41.4	8.6	13.4	16.7
		輸出(ドルベース)	前年比%	28.4	27.2	25.7	27.4	26.2	22.2	21.4	6.4	30.6	21.8
		輸入(ドルベース)	前年比%	17.7	19.9	20.8	18.2	20.7	25.4	28.6	35.1	24.8	26.6
		対米貿易収支	10億ドル	114.2	144.3	162.9	39.2	44.7	44.2	33.2	9.4	11.7	13.1
		対日貿易収支	10億ドル	▲ 16.4	▲ 24.0	▲ 31.8	▲ 7.7	▲ 9.9	▲ 7.8	▲ 8.3	▲ 2.8	▲ 3.4	▲ 3.7
		外貨準備	期末10億ドル	818.9	1066.3	1528.2	1332.6	1433.6	1528.2	1682.2	1647.1	1682.2	1756.7
	生産	鉱工業付加価値額	前年比%	15.9	16.2	16.0	18.3	18.1	17.5	16.6	15.4	17.8	15.7
		うち国有企業	前年比%	10.7	12.1	12.2	13.2	13.9	13.8	12.9	11.5	14.3	11.3
		うち株式企業	前年比%	17.3	17.4	17.8	20.1	20.3	19.8	19.2	18.0	20.4	18.1
		うち外商・港台企業	前年比%	15.8	16.7	14.9	16.9	16.7	16.3	14.5	13.3	15.6	14.1
		在庫額	前年比%	21.0	18.5	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	22.5		
		うち鉱物	前年比%	42.4	37.6	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	26.0		
		うち素材	前年比%	27.1	19.6	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	23.9		
		うち機械	前年比%	16.7	15.6	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	22.8		
		発電量	前年比%	13.4	14.7	15.7	17.7	16.3	16.1	16.0	18.8	17.2	13.7
		都市一人当たり所得(累計ベース)	前年比%	11.8	12.4	17.2	20.4	20.2	17.2	8.1			
	所得 雇用	鉱工業雇用者数	前年比%	8.8	8.3	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	10.7		
		労働力市場求人倍率	期末	0.96	0.96	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98			
		第二次産業/全産業求人比率	期末%	30.8	33.0	37.1	37.3	36.3	37.1	39.4			
	物価	消費者物価指数	前年比%	1.8	1.5	4.8	3.6	6.1	6.6	8.0	8.7	8.3	8.5
		うち食品	前年比%	2.9	2.3	12.4	8.9	16.8	17.5	21.0	23.3	21.4	22.1
		うち家庭設備・家庭用品	前年比%	▲ 0.1	1.2	2.0	2.1	1.7	1.9	2.2	2.1	2.5	2.7
		生産者物価指数	前年比%	4.9	3.0	3.1	2.7	2.6	4.4	6.9	6.6	8.0	8.1
	金融	マネーサプライ(M2)	前年比%	17.6	16.9	16.7	17.1	18.5	16.7	16.3	17.5	16.3	16.9
		インターバンク金利(翌日物)	期中平均%	1.43	1.86	2.13	2.10	2.30	2.23	2.11	2.29	2.07	2.31
		株価指数(上海総合)	期末	1,161	2,675	5,262	3,821	5,552	5,262	3,473	4,349	3,473	3,693
		為替レート(元/ドル)	期中平均	8.19	7.96	7.58	7.65	7.54	7.39	7.11	7.11	7.02	7.00
		為替レート(円/元)	期中平均	13.4	14.6	15.5	15.9	15.5	15.3	14.5	14.5	14.2	15.1
香港	GDP	実質GDP成長率	前年比%	7.1	7.0	6.4	6.2	6.8	6.9	7.1			
		うち民間消費	前年比%	3.0	6.0	7.8	6.6	10.6	9.5	7.9			
		うち固定資本形成	前年比%	4.1	7.0	4.2	8.1	▲ 0.5	8.2	8.9			
		名目GDP成長率	前年比%	7.0	6.7	9.5	8.4	10.2	12.1	9.6			
	消費	小売販売数量指数	前年比%	6.1	5.6	10.4	8.0	12.6	13.6	11.2	13.1	13.3	11.6
		不動産価格指数	前年比%	18.0	0.7	11.7	7.5	12.2	21.4	29.3	29.6	28.9	24.9
		うち家屋160㎡超(香港島)	前年比%	21.5	5.4	21.8	18.4	14.5	57.6	44.5	54.2	26.2	33.2
	不動産	不動産販売取引件数(香港域内)	前年比%	2.7	▲ 20.2	49.8	38.9	32.3	95.8	58.3	61.2	18.8	▲ 5.1
	貿易	貿易収支	10億HKドル	▲ 81.4	▲ 138.8	▲ 183.2	▲ 54.3	▲ 36.6	▲ 52.0	▲ 51.4	▲ 15.8	▲ 28.1	▲ 16.2
		輸出(香港ドルベース)	前年比%	11.4	9.3	9.3	11.9	8.2	8.2	10.5	7.6	7.6	14.5
		輸入(香港ドルベース)	前年比%	10.3	11.5	10.5	12.9	9.4	10.5	11.6	11.9	6.6	11.3
	物価	消費者物価指数	前年比%	0.9	2.0	2.0	1.3	1.6	3.5	4.6	6.3	4.1	5.4
	金融	マネーサプライ(M3)	期末%	5.2	15.5	20.6	20.5	22.3	20.6	13.5	13.7	13.5	14.5
		ハンセン指数	期末%	14,876	19,965	27,813	21,773	27,142	27,813	22,849	24,332	22,849	25,755
													24,533

(出所) CEIC 他 (注) 直投実行額は05年から金融分野への投資も含むベース。

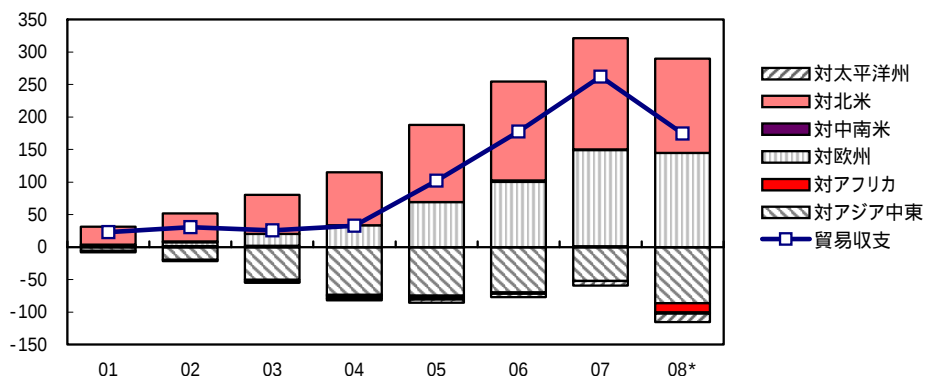
2. 中国の主要指標解説：地域別貿易収支の推移

中国の地域別貿易収支を見ると、対北米・欧州貿易で大幅な黒字を計上する一方、対アジア・中東貿易で恒常的に赤字を計上するという構図が依然として続いている（図表1）。1～4月期の実績をベースにすれば、今年是对北米貿易の黒字幅縮小に伴い貿易黒字全体も縮小する可能性が指摘できよう。また資源確保の要請から対アフリカ並びに対太平洋州の貿易赤字が拡大傾向にある。

他方、中国が恒常的に赤字を計上している対アジア貿易についても足元、いくつかの変化が見られる。図表2はASEAN各国との貿易収支の推移を示したものだが、中国の貿易赤字幅が縮小傾向にあることがわかる。これは対マレーシア、フィリピン、タイでは依然として大幅な貿易赤字が続いているものの、対ベトナム、シンガポール、さらに対ミャンマー、カンボジア貿易で黒字が拡大しているためである。シンガポール向けの輸出動向を見ると、電気機械など機械類に加えて1～4月期には現地の不動産ブームを背景に木材製品類の輸出が大きく伸びている。またベトナム向けは機械類や金属製品に加えて高成長に伴う所得の向上を反映して衣料品などの消費財の輸出も大きく伸びている。またいずれのケースでも輸送機械の輸出が大きく伸びているがこれは中国の自動車メーカーが積極的に海外市場開拓を進めているためと見られる。

(10億ドル)

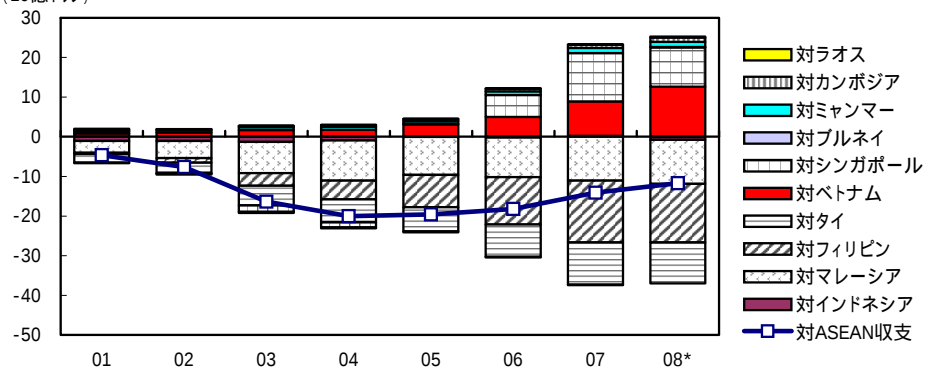
図表1. 地域別貿易収支の推移



(出所)CEIC (注)2008年は1-4月実績の年率換算値。

(10億ドル)

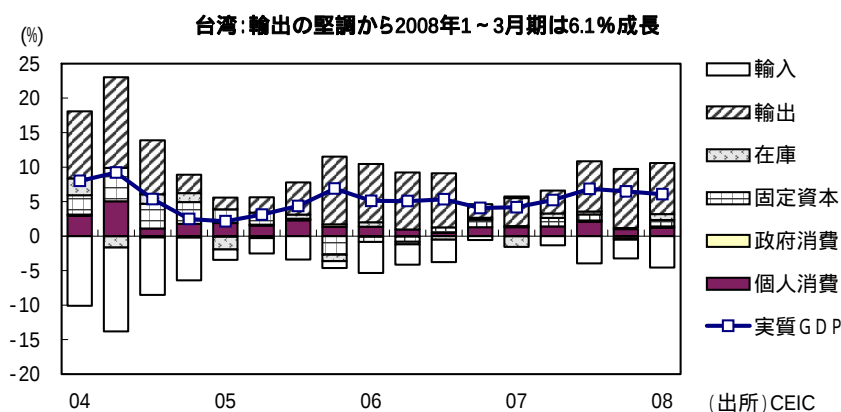
図表2. 中国の対ASEAN貿易収支の推移



(出所)CEIC (注)2008年は1-4月実績の年率換算値。

3. 台湾経済の概況

- ・ 輸出の堅調を背景に緩やかな景気回復が続いている。1～3月期の実質GDP成長率は堅調な輸出とこれを受けた投資の拡大から前年比6.1%と2007年7～9月期以降3四半期連続で6%台の高成長となった。
- ・ 5月の輸出も香港・中国、ASEAN向けなど近隣アジア諸国向けを中心に前年比20.5%増と好調が続いている。
- ・ 4月の景気対策信号は前月（改定値）より1ポイント上昇し27ポイントとなり引続き景気安定圏で推移している。しかし、景気先行指数が6カ月連続、一致指数も2カ月連続で下落しており、原油価格の上昇や金融市場の混乱が台湾景気の下押し要因になることが懸念されている。こうした中、5月20日に国民党の馬英九氏が台湾総統に就任。新内閣は早速、内需拡大のための追加予算を成立させたほか中国人観光客の受入れ拡大などの景気浮揚策を打ち出している。



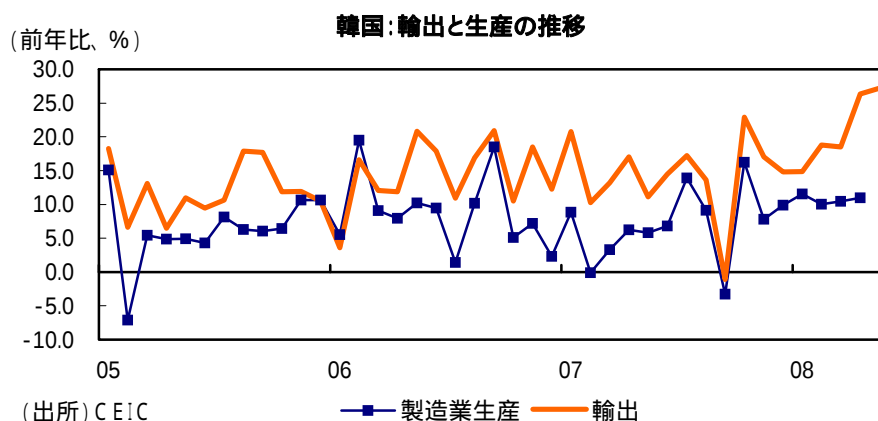
台湾の主要経済指標

		2005年	2006年	2007年	07/2Q	3Q	4Q	08/1Q	08/2月	08/3月	08/4月	08/5月
GDP (yoy)	実質GDP	4.2	4.9	5.7	5.2	6.9	6.5	6.1				
	うち民間消費	3.0	1.8	2.6	2.6	3.6	1.9	2.0				
	うち総固定資本形成 (うち民間企業)	1.2	0.6	2.4	6.0	4.5	▲ 1.7	5.8				
		0.3	3.0	3.3	8.5	5.8	▲ 2.6	6.7				
生産	鉱工業生産(yoy)	3.8	4.7	7.8	5.6	9.8	14.6	12.3	16.0	9.0	9.6	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	15.8	21.3	27.4	4.3	6.9	10.0	3.3	1.7	0.2	1.0	2.2
	輸出(yoy)	8.8	12.9	10.1	6.6	9.6	15.3	17.6	18.3	22.8	14.0	20.5
	輸出受注(yoy)	19.2	16.7	15.5	12.8	18.5	17.6	15.7	18.1	12.8	15.7	
	輸入(yoy)	8.2	11.0	8.2	7.2	8.8	13.2	26.0	26.0	37.3	17.7	17.6
雇用	失業率(季調値)	4.1	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	4.0	3.9	3.9	
物価	消費者物価(yoy)	2.3	0.6	1.8	0.3	1.5	4.5	3.6	3.9	3.9	3.8	3.7
金融	M2-サライ(M2,yoy)	6.6	5.3	0.9	4.6	3.3	0.9	2.2	1.4	2.2	2.3	
	株価指数(加権指数)	6,548	7,824	8,506	8,883	9,477	8,506	8,573	8,413	8,573	8,920	8,619
	短期金利(オーバーナイト)	1.30	1.56	1.97	2.12	2.01	2.04	2.08	2.08	2.08	2.11	2.10
	為替レート(NTドル/ドル)	32.2	32.5	32.8	33.1	32.9	32.4	31.5	31.6	30.6	30.4	30.6
	為替レート(円/NTドル)	3.42	3.58	3.59	3.65	3.58	3.49	3.34	3.39	3.29	3.38	3.41

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、貿易統計は再輸出と再輸入を加算した新ベース。

4. 韓国経済の概況

- ・ 輸出の堅調を背景に緩やかな景気の拡大が続いている。5月の輸出は石油製品、船舶、無線通信機を中心に前年比 27.2% 増加した。輸入も原材料を中心に同 28.8% 増加したが貿易収支は 6 カ月ぶりに黒字に転じた。輸出の好調を受けて電子部品・コンピューター、船舶などを中心に生産も堅調な拡大が続いている。
- ・ 一方、5月の消費者物価上昇率は一次産品価格の高騰とウォン安から前年比 4.9% と 2001 年 6 月（同 5.0%）以来の高水準となった。こうした中で中銀の利下げは遠のいたとの見方が強まっており、貿易収支の黒字転換も加わってウォンは 5 月下旬よりやや強含んでいる。
- ・ 米国産牛肉の輸入再開に対する国民の強い反発を前に李明博政権は発足後 100 日目の節目となる 6 月 3 日に輸入再開方針の撤回に追い込まれた。国民の生活を直撃するインフレの加速と相まって新政権は早くも厳しい局面を迎えている。



韓国の主要経済指標

		2005年	2006年	2007年	07/2Q	3Q	4Q	08/1Q	08/2月	08/3月	08/4月	08/5月
GDP (yoy)	実質 GDP	4.2	5.1	5.0	4.9	5.1	5.7	5.8				
	うち民間消費支出	3.6	4.5	4.5	4.4	4.8	4.6	3.4				
	うち固定資本形成	2.4	3.6	4.0	5.5	1.3	2.9	0.5				
	うち設備	5.7	7.8	7.6	11.0	2.3	6.5	1.4				
生産	鉱工業生産 (yoy)	6.3	8.3	6.8	6.1	6.0	10.9	10.5	10.2	10.1	10.5	
消費	小売売上高 (数量, yoy)	4.1	4.1	5.3	4.2	7.0	4.5	4.0	2.9	4.4	5.8	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支 (10億ドル)	23.2	16.1	14.6	5.0	4.5	2.7	▲ 6.1	▲ 1.3	▲ 0.9	▲ 0.2	1.0
	輸出 (yoy)	12.0	14.4	14.1	14.1	9.4	18.2	17.4	18.8	18.5	26.4	27.2
	輸入 (yoy)	16.4	18.4	15.3	14.7	7.3	25.9	28.2	27.7	25.9	28.5	28.8
	経常収支 (10億ドル)	15.0	5.4	6.0	0.0	4.4	3.2	▲ 5.2	▲ 2.4	▲ 0.1	▲ 1.6	
	外貨準備高 (10億ドル)	210	239	262	251	257	262	264	262	264	260	258
雇用	失業率 (季調値)	3.7	3.5	3.2	3.3	3.2	3.1	3.0	3.0	3.1	3.2	
物価	消費者物価 (yoy)	2.8	2.2	2.5	2.4	2.3	3.4	3.8	3.6	3.9	4.1	4.9
金融	M2 (New M2, yoy)	6.8	12.1	11.8	11.0	9.5	11.8	13.4	14.5	13.4		
	株価指数 (総合)	1,379	1,434	1,897	1,744	1,946	1,897	1,704	1,712	1,704	1,825	1,852
	為替レート (ウォン/ドル) av.	1,024	955	929	929	928	921	956	945	980	987	1,037
	為替レート (円/100ウォン)	10.8	12.2	12.6	13.1	12.6	12.2	10.8	11.2	10.0	10.4	10.2
	C/D レート (3ヵ月物)	3.65	4.48	5.16	5.01	5.20	5.50	5.45	5.28	5.25	5.38	5.36

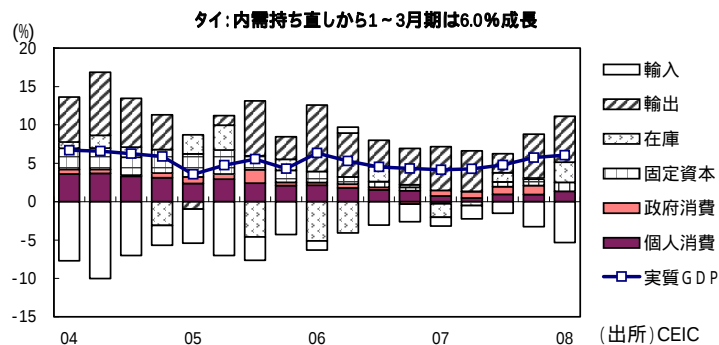
(出所) CEIC

(注) yoy = 前年比 (%)

ASEAN・インド

1. タイ経済の概況

- 内外需の堅調を背景に景気は緩やかに回復している。1～3月期の実質GDP成長率は消費と投資に牽引されて前年比6.0%と前期（同5.7%）からさらに加速した。輸出も引続き堅調であったが輸入の伸びが大きく、純輸出ベースでの成長寄与は縮小した。今年1月に発足した新政権への信任、政府の景気刺激策、農家所得の増加などが内需の拡大に寄与した。一方、価格上昇を見込んだエネルギー製品の備蓄増加や輸出が伸び悩んだ衣料品・電気機器の在庫増から在庫の成長寄与度が大幅に拡大した。
- 5月の消費者物価上昇率は原油や食品価格の高騰から前年比7.6%と約10年ぶりの高水準となった。加えて5月中旬以降、憲法改正を巡って政情が再不安定化しており、景気の先行き懸念が強まっている。



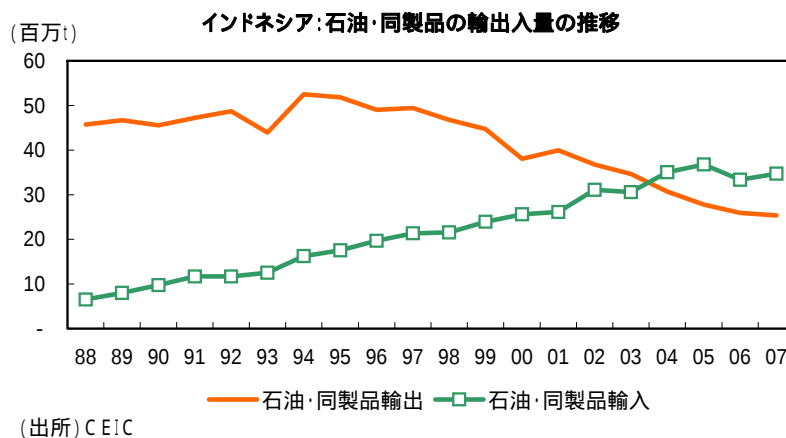
タイの主要経済指標

		2005年	2006年	2007年	07/2Q	3Q	4Q	08/1Q	08/2月	08/3月	08/4月	08/5月
GDP (yoy)	実質GDP	4.5	5.1	4.8	4.3	4.8	5.7	6.0				
	民間消費	4.5	3.2	1.5	0.9	1.8	1.8	2.6				
	総固定資本形成	10.6	3.8	1.4	0.2	2.6	4.0	5.4				
生産	製造業生産指数(yoy)	9.1	7.4	8.2	5.9	8.6	12.2	12.7	14.9	9.2	10.5	
消費	総合消費指数(yoy)	3.9	3.1	2.5	1.5	2.6	4.2	7.0	5.9	6.8	7.8	
投資	民間企業投資指数(yoy)	10.3	2.2	▲ 0.5	▲ 2.8	▲ 1.9	3.7	6.0	6.1	7.4	5.6	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	▲ 7.2	0.9	13.1	1.8	2.9	4.6	▲ 1.2	▲ 0.7	0.2	▲ 1.8	
	輸出(yoy)	14.9	16.9	18.0	19.1	11.6	23.4	19.8	15.7	12.7	26.6	
	輸入(yoy)	25.7	9.0	8.7	7.3	8.0	15.5	38.0	33.1	32.7	44.3	
国際収支	経常収支(10億ドル)	▲ 7.6	2.2	14.9	1.1	2.9	6.2	3.1	0.8	0.9	▲ 1.7	
	外貨準備高(10億ドル)	52.1	67.0	87.5	73.0	80.7	87.5	110.0	100.5	110.0	109.8	108.9
雇用	失業率(季調前)	1.9	1.5	1.4	1.6	1.2	1.1	1.6	1.5	1.5	1.5	
物価	消費者物価(総合,yoy)	4.5	4.6	2.2	1.9	1.6	2.9	5.0	5.4	5.3	6.2	7.6
	消費者物価(コア,yoy)	1.6	2.3	1.0	0.9	0.7	1.1	1.5	1.5	1.7	2.1	2.8
金融	マネーサプライ(broad M,yoy)	6.3	6.2	1.3	3.5	2.7	1.3	2.1	1.9	2.1	2.1	
	商銀貸出残高(yoy)	8.4	5.6	6.8	3.1	4.9	6.8	17.0	14.4	17.0		
	不良債権比率(3M基準,%)	8.2	7.5	7.3	7.9	8.0	7.3	6.8				
	株価指数(SET)	714	680	858	777	846	858	817	846	817	832	834
	為替レート(バーツ/\$)	40.2	37.9	34.5	34.6	34.0	33.9	32.4	32.6	31.4	31.5	32.1
	為替レート(円/バーツ)	2.7	3.1	3.4	3.5	3.5	3.3	3.2	3.3	3.2	3.3	3.3
	インターバンク金利(3M)av.	3.22	5.16	4.04	4.00	3.60	3.65	3.37	3.30	3.27	3.25	3.31

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%), 総合消費指数は10系列をベースにした指数に変更いたしました。

2. インドネシア経済の概況

- ・ 内需の持ち直しから緩やかな景気回復が続いている。しかし、5月24日に実施された補助金削減に伴う石油製品価格の引き上げ（平均 28.7%）を受けてインフレが加速している。2005年10月の平均 126%の引き上げに比べれば、今回の引き上げは小幅だが、再び内需が減速し、景気が低迷することが懸念されている。
- ・ 5月の消費者物価上昇率は、食品価格の高騰と石油製品価格の上昇から 10.4%と前年比二桁台の上昇となった。こうした中でインドネシア中銀は6月5日の定例総裁会で5月に引続き、政策金利の引き上げ（0.25%ポイント）を決めた。
- ・ 他方、インドネシア政府は5月28日、OPEC（石油輸出国機構）からの脱退を発表。インドネシアは2004年以降、石油・同製品の純輸入国に転じ、石油価格の下落を望む消費国のひとつとなっていたが、今般の脱退表明はその立場を国民に広く認識させ、補助金削減策への理解を深める狙いがあると見られている。



インドネシアの主要経済指標

		2005年	2006年	2007年	07/2Q	3Q	4Q	08/1Q	08/2月	08/3月	08/4月	08/5月
GDP (yoy)	実質 GDP	5.7	5.5	6.3	6.4	6.5	6.3	6.3				
	民間消費支出	4.0	3.2	5.0	4.7	5.1	5.6	5.5				
	総固定資本形成	10.9	2.5	9.2	6.9	10.4	12.1	13.3				
生産	製造業生産 (yoy)	1.3	▲ 1.6	5.5	6.9	4.0	4.2	4.5				
消費	小売売上 (yoy)	15.9	▲ 4.0	10.4	9.7	11.6	8.8	7.1	11.7	11.3		
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	28.0	39.7	39.6	10.2	9.1	10.4	4.2	0.7	1.9	▲ 0.5	
	輸出 (yoy)	19.7	17.7	13.2	15.6	9.4	14.1	31.5	28.7	31.2	23.1	
	(除く石油ガス, yoy)	18.8	19.8	15.6	20.4	10.9	11.3	24.9	21.4	22.0	15.1	
	輸入 (yoy)	24.0	5.8	22.0	16.1	19.6	34.7	88.9	111.1	77.2	103.7	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	0.3	10.8	10.4	2.3	2.1	3.4	2.8				
	外貨準備高 (10億ドル)	34.7	42.6	56.9	50.9	52.9	56.9	59.0	57.1	59.0	58.8	57.5
物価	消費者物価 (yoy)	10.5	13.1	6.4	6.0	6.5	6.7	7.6	7.4	8.2	9.0	10.4
金融	マネーサプライ (M2, yoy)	16.4	14.9	18.9	15.8	17.1	18.9	15.3	16.8	15.3		
	株価指数 (総合)	1,163	1,806	2,746	2,139	2,359	2,746	2,447	2,722	2,447	2,305	2,444
	為替レート (円/1ドル)	9,751	9,141	9,164	8,988	9,244	9,299	9,186	9,051	9,217	9,234	9,318
	為替レート (円/100ルピア)	1.13	1.27	1.29	1.34	1.27	1.22	1.15	1.18	1.09	1.11	1.12
	中銀債金利 (3ヵ月)	9.16	11.74	8.04	7.92	7.83	7.83	7.96	8.01	8.04	8.04	8.44

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、輸入は08年以降、保税区分を合算したベースに変更されており。伸び率はその分高上げされている。



3. マレーシア、フィリピン、シンガポールの主要経済指標

【マレーシアの主要経済指標】

		2005年	2006年	2007年	07/2Q	3Q	4Q	08/1Q	08/2月	08/3月	08/4月	08/5月
GDP (yoy)	実質GDP	5.3	5.8	6.3	5.7	6.7	7.3	7.1				
	民間消費	9.1	6.5	10.8	12.3	13.0	10.2	11.8				
	総固定資本形成	5.0	7.9	9.6	6.0	12.8	10.2	6.0				
生産	鉱工業生産(yoy)	4.0	4.6	2.3	1.8	2.1	4.5	5.7	6.5	3.0		
輸出入	貿易収支(10億 ^{ドル})	26.4	29.5	29.2	6.6	8.1	8.5	8.3	2.8	2.5	3.6	
	輸出(yoy)	11.3	14.0	9.7	7.8	6.9	16.1	19.2	24.3	15.6	31.5	
	輸入(yoy)	9.0	14.4	12.1	8.2	8.0	19.7	15.8	20.6	12.7	19.6	
国際収支	経常収支(10億 ^{リットル})	75.7	93.4	99.4	23.6	29.5	26.2					
	外貨準備高(10億 ^{ドル})	70	83	119	119	113	119	145	138	145	150	
雇用	失業率(%)	3.6	3.3	3.2	3.4	3.1	3.0					
物価	消費者物価(yoy)	3.0	3.6	2.0	1.5	1.8	2.2	2.6	2.7	2.8	3.0	
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	15.6	17.1	9.5	13.0	12.2	9.5	11.8	10.5	11.8	14.4	
	貸出残高(yoy)	17.5	11.1	8.7	6.1	9.5	8.7	9.9	9.6	9.9	10.7	
	不良債権比率(3M基準,%)	5.8	4.8	3.2	4.1	3.5	3.2	3.0	3.2	3.0	2.9	
	株価指数(総合)	900	1,096	1,445	1,354	1,336	1,445	1,248	1,357	1,248	1,280	1,276
	為替レート(リットル/ドル)	3.79	3.67	3.44	3.43	3.47	3.36	3.23	3.22	3.19	3.16	3.22
	為替レート(円/リットル)	29.1	31.7	34.3	35.2	34.0	33.7	32.6	33.2	31.6	32.5	32.4
	インターバンク金利(1M,%)	2.84	3.54	3.54	3.54	3.54	3.54	3.55	3.55	3.55	3.55	n.a.

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、鉱工業生産は05年以降、2000年 = 100基準。消費者物価は06年以降、2005年 = 100基準。

【フィリピンの主要経済指標】

		2005年	2006年	2007年	07/2Q	3Q	4Q	08/1Q	08/2月	08/3月	08/4月	08/5月
GDP (yoy)	実質GDP	5.0	5.4	7.2	8.3	7.1	6.4	5.2				
	民間消費支出	4.8	5.5	5.8	5.6	5.7	6.2	5.1				
	固定資本形成	▲ 6.6	3.8	11.8	20.9	8.8	6.7	6.6				
生産	鉱工業生産(yoy)	10.2	1.6	▲ 3.5	▲ 5.3	▲ 1.3	▲ 2.2	▲ 0.7	7.3	▲ 5.1		
輸出入	貿易収支(10億 ^{ドル})	▲ 6.2	▲ 4.4	▲ 5.0	▲ 0.9	▲ 2.0	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 0.4	▲ 0.9		
	輸出(yoy)	4.0	14.9	6.4	4.6	2.3	9.9	2.8	10.5	▲ 6.5	4.9	
	輸入(yoy)	7.7	9.2	7.2	▲ 0.4	8.2	13.9	20.1	21.7	12.1		
国際収支	経常収支(10億 ^{ドル})	2.0	5.3	6.4	1.8	1.0	1.6					
	外貨準備高(10億 ^{ドル})	17.7	23.0	33.7	26.4	30.9	33.7	36.6	36.3	36.6	36.3	36.6
物価	消費者物価(yoy)	7.7	6.3	2.8	2.4	2.5	3.3	5.5	5.4	6.4	8.3	9.6
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	9.8	22.1	9.6	19.4	11.3	9.6	9.6	7.1	9.6		
	株価指数(総合)	2,096	2,983	3,622	3,661	3,573	3,622	2,985	3,130	2,985	2,750	2,827
	為替レート(ペソ/ドル) av	55.1	51.3	46.1	46.9	45.9	43.1	41.0	40.7	41.3	41.8	42.9
	為替レート(円/ペソ)	2.00	2.27	2.55	2.57	2.56	2.62	2.57	2.63	2.44	2.46	2.43
	インターバンク(3ヵ月,%)	6.97	7.37	6.25	5.93	6.86	6.68	6.45	6.82	6.48	6.48	n.a.

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)

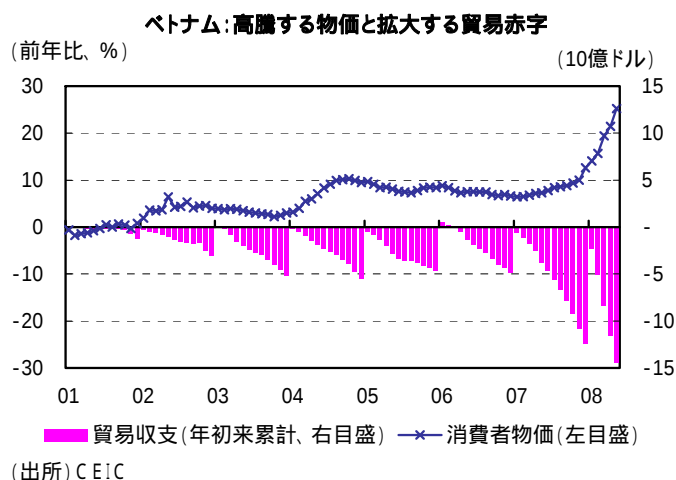
【シンガポールの主要経済指標】

		2005年	2006年	2007年	07/2Q	3Q	4Q	08/1Q	08/2月	08/3月	08/4月	08/5月
GDP (yoy)	実質GDP	7.3	8.2	7.7	9.1	9.5	5.4	6.7				
	民間消費	3.9	3.3	4.6	5.3	5.6	5.1	4.7				
	総固定資本形成	0.1	13.5	20.2	27.6	17.0	16.5	30.0				
生産	鉱工業生産(yoy)	9.5	11.9	5.9	7.4	11.8	▲ 1.2	12.6	10.7	18.1	▲ 5.7	
消費	小売売上指数(yoy)	8.6	7.2	3.4	7.5	1.4	▲ 2.2	▲ 0.9	4.1	▲ 0.1		
輸出入	貿易収支(10億 ^{ドル})	29.6	33.1	36.1	8.2	11.0	6.5	6.2	2.2	1.2	1.5	
	輸出(yoy)	15.6	18.4	10.1	7.2	8.4	14.8	21.2	28.0	14.9	29.3	
	輸入(yoy)	15.2	19.3	10.2	6.7	4.7	20.8	32.1	30.7	30.3	40.7	
国際収支	経常収支(10億 ^{ドル})	37.1	47.3	59.0	15.0	18.3	10.9	9.1				
	外貨準備高(10億 ^{ドル})	116	136	163	144	152	163	177	172	177	176	176
雇用	失業率(季調値,%)	3.1	2.7	2.1	2.3	1.7	1.7	2.0				
物価	消費者物価(yoy)	0.5	1.0	2.1	1.0	2.7	4.1	6.6	6.5	6.7	7.5	
金融	マネーサプライ(M2,%)	6.2	19.4	13.4	23.6	20.0	13.4	11.9	12.1	11.9	11.9	
	株価指数(ストリート)	2,347	2,986	3,482	3,548	3,706	3,482	3,007	3,026	3,007	3,148	3,193
	為替レート(S\$ /ドル)	1.665	1.589	1.507	1.525	1.517	1.454	1.409	1.411	1.386	1.364	1.367
	為替レート(円/S\$)	66.2	73.2	78.1	79.2	77.6	77.8	74.7	75.9	72.7	75.3	76.4
	インターバンク金利(3M,%)	2.29	3.46	2.72	2.50	2.65	2.48	1.52	1.56	1.31	1.44	1.25

(出所) CEIC 他 (注) yoy = 前年比(%)

4. ベトナム経済の概況

- ・ 政府の引締め政策にもかかわらず景気過熱感が一段と強まっている。
- ・ 5月の消費者物価上昇率は前年比 25.2%と前月（同 21.4%）から一段と加速した。コメなど食品に加えて住宅関連品目など食品以外の価格も高騰しており、高成長が続く中で国内需給が広範囲にわたって逼迫化していることが示唆されている。
- ・ 貿易赤字は 1～5 月期累計で 144 億ドルと 2007 年通年の 124 億ドルを上回る規模に拡大した。これは輸出が原油や食品を中心に 1～5 月期累計で前年比 27.5%増と堅調であったものの、輸入が自動車や原材料を中心に同 70.5%増と大幅に拡大したためである。潤沢な海外からの直接投資（1～5 月期累計で 147 億ドル）が貿易赤字を相殺する形になっているが、不均衡拡大が嫌気され通貨ドン下落が続いている。
- ・ こうした中で、ベトナム中銀は 6 月 10 日、基準金利の引き上げ（12%→14%）と通貨ドンの対ドル公定レート約 2%の切下げを発表した（実施は 6 月 11 日）。



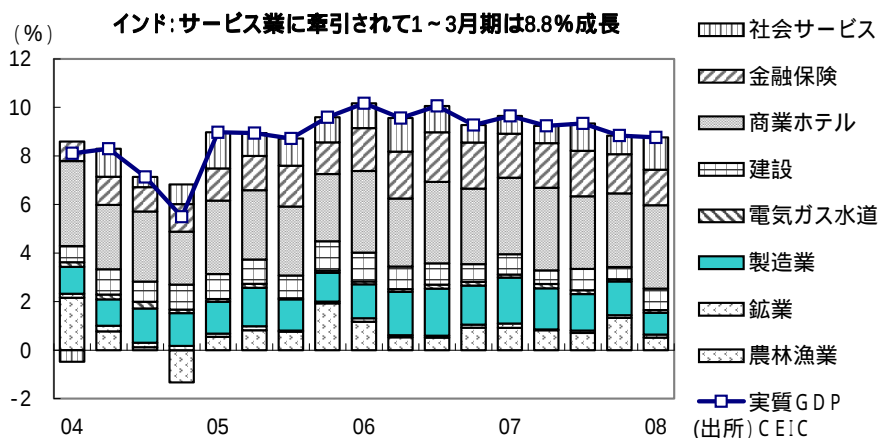
ベトナムの主要経済指標

		2005年	2006年	2007年	07/2Q	3Q	4Q	08/1Q	08/2月	08/3月	08/4月	08/5月
GDP (yoy)	実質 GDP	8.4	8.2	8.5	7.8	8.2	8.5	7.5				
	農業生産	4.0	3.4	3.4	2.8	3.1	3.4	3.2				
ytd	鉱工業・建設生産	10.6	10.4	10.6	9.7	10.1	10.6	8.0				
生産	鉱工業生産 (ytd, yoy)	17.7	18.0	16.7	13.8	14.5	16.7	23.7	17.4	23.7	21.5	20.3
消費 ytd	小売売上 (名目、yoy)	27.6	22.2	25.0	27.3	24.4	25.0	33.4	36.5	33.4	34.8	32.8
輸出入 ytd	貿易収支 (10億ドル)	▲ 4.6	▲ 4.8	▲ 12.4	▲ 4.7	▲ 7.9	▲ 12.4	▲ 8.3	▲ 5.1	▲ 8.3	▲ 11.6	▲ 14.4
	輸出 (yoy)	24.0	22.9	22.2	19.7	18.3	22.2	24.6	24.6	24.6	28.4	27.5
	輸入 (yoy)	17.0	20.4	37.0	31.3	30.2	37.0	75.2	71.7	75.2	77.8	70.5
国際収支	経常収支 (100万ドル)	217	569									
	外貨準備高 (100万ドル)	9,050	13,383	23,595	20,790	22,574	23,595					
物価	消費者物価 (yoy)	8.3	7.4	8.3	7.4	8.6	10.7	16.4	15.7	19.4	21.4	25.2
金融	株価指数 (VN index)	308	752	927	1,025	1,047	927	521	663	521	522	414
	為替レート (ドン/ドル)	15,832	15,970	16,063	16,064	16,133	16,040	15,997	15,930	16,090	16,105	16,245
	為替レート (円/100ドン)	0.71	0.74	0.74	0.77	0.73	0.72	0.66	0.68	0.63	0.66	0.63
	プライムレート (翌日物: 期末)	n.a.	n.a.	8.25	8.25	8.25	8.25	8.75	8.75	8.75	8.75	12.00

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、GDP、生産、小売、貿易統計の四半期、月次はいずれも年初来累計ベース (ytd)。

5. インド経済の概況

- ・ インフレ抑制のための引締め政策により景気は緩やかに減速している。1～3 月期の実質 GDP 成長率は前年比 8.8%と前期（同 8.8%）に引続き高成長となり、2007/2008 年度（2007 年 4 月～2008 年 3 月）の成長率も 9.0%と前年度（同 9.6%）に比べやや減速したものの 3 年連続 9%台の高成長となった。1～3 月期は商業、金融などのサービス業に加えて建設業が成長の牽引役となった。一方、製造業は引締め政策や原材料コスト高などの影響から同 5.8%成長にとどまり前期（同 9.6%成長）から一段と減速した。
- ・ 高成長持続と一次産品価格の上昇からインフレが加速している。5 月中旬週の卸売物価は前年比 8.2%と中銀のインフレ目標（5.5%）を大幅に上回った。しかし、原油価格の上昇が続く中でインド政府は 6 月 4 日、補助金負担軽減のため燃料価格の約 10%の引き上げを決定。今後、一段のインフレ加速が懸念されている。



インドの主要経済指標

		2005年	2006年	2007年	07/2Q	3Q	4Q	08/1Q	08/2月	08/3月	08/4月	08/5月
GDP (yoy)	実質 GDP	9.1	9.8	9.3	9.2	9.3	8.8	8.8				
	農業生産	5.0	4.0	5.1	4.4	4.7	6.0	2.9				
	実質 GDP (年度)	9.4	9.6	9.0								
	農業生産 (年度)	5.9	3.8	4.5								
生産	鉱工業生産(yoy)	7.9	10.5	9.9	10.3	8.7	8.3	5.7	8.6	3.0		
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	▲ 43.9	▲ 53.1	▲ 71.3	▲ 21.5	▲ 17.9	▲ 20.3	▲ 20.5	▲ 4.2	▲ 6.9	▲ 9.9	
	輸出(yoy)	27.4	25.7	20.1	20.7	16.0	31.6	30.4	46.7	26.6	31.5	
	輸入(yoy)	44.0	24.2	24.4	38.2	19.2	27.8	42.4	30.5	35.2	36.6	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	▲ 10.3	▲ 9.5	▲ 11.8	▲ 5.9	▲ 4.7	▲ 5.4					
	金・外貨準備高 (10億ドル)	137.2	177.3	275.3	213.4	247.8	275.3	309.7	301.2	309.7		
物価	卸売物価(yoy)	4.7	4.8	4.8	5.4	4.1	3.4	5.8	5.3	7.5	7.4	
	消費者物価(yoy)	4.0	6.3	6.4	6.3	6.7	5.5	6.3	5.5	7.9	7.8	
金融	マネーサプライ (M3, yoy)	17.8	19.3	22.6	21.6	21.3	22.6	20.6	22.8	20.6	21.0	22.5
	株価指数(BSE Sensitive)	9,398	13,787	20,287	14,651	17,291	20,287	15,644	17,579	15,644	17,287	16,416
	為替レート (円/ドル)	44.1	45.3	41.2	40.9	40.4	39.5	39.8	39.9	40.0	40.5	42.6
	為替レート (円/ルピー)	2.50	2.57	2.86	2.95	2.92	2.87	2.65	2.68	2.52	2.54	2.45
	T B 3ヶ月	5.43	6.40	7.17	7.38	6.25	7.39	7.31	7.44	7.23	7.35	7.48

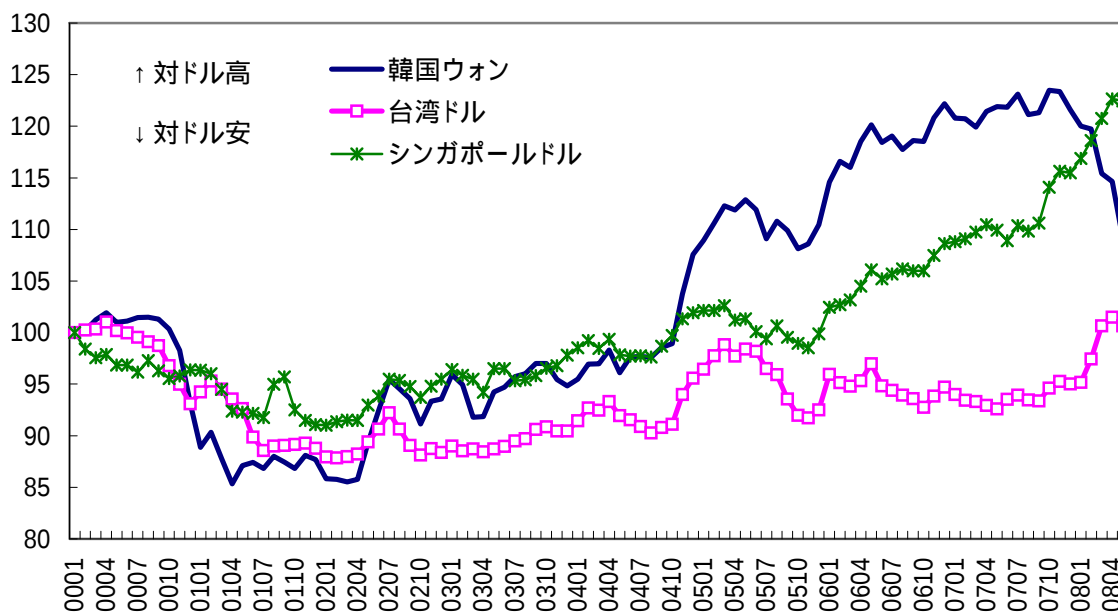
(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、年度は4月から翌年3月

アジア通貨・株価動向

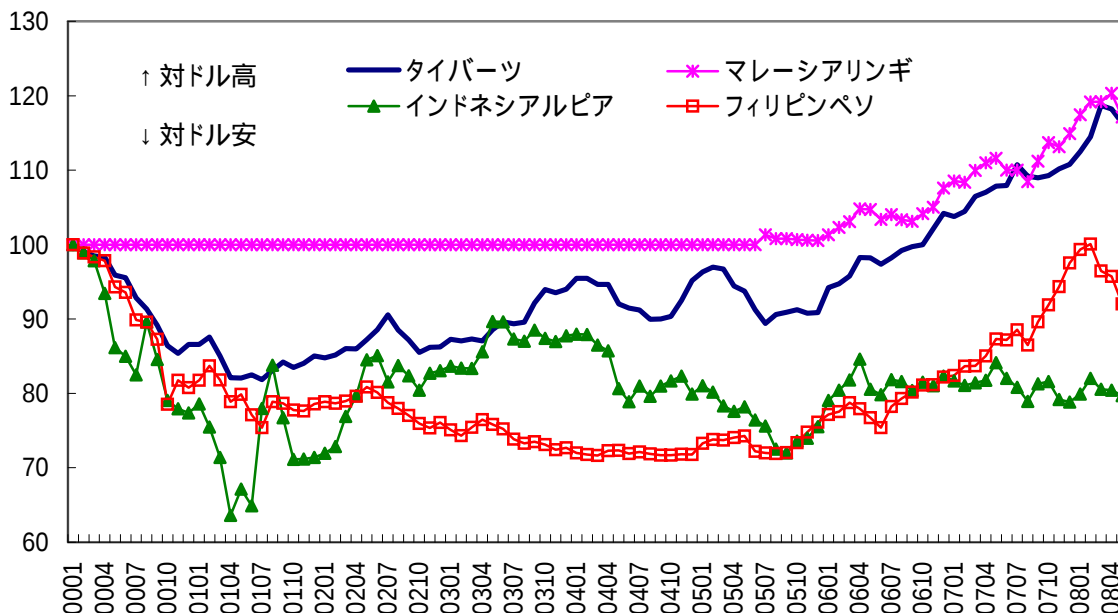
アジア通貨の対ドル相場の推移

< 2000年1月 = 100 >

(2000年1月 = 100)

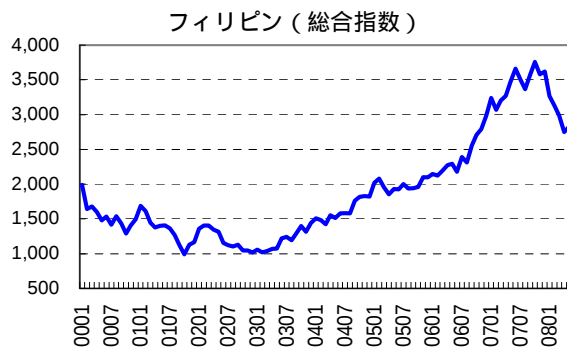
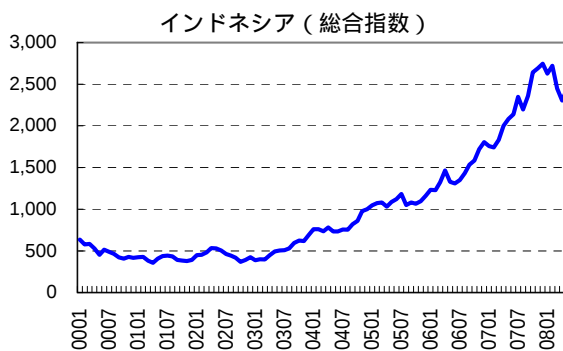
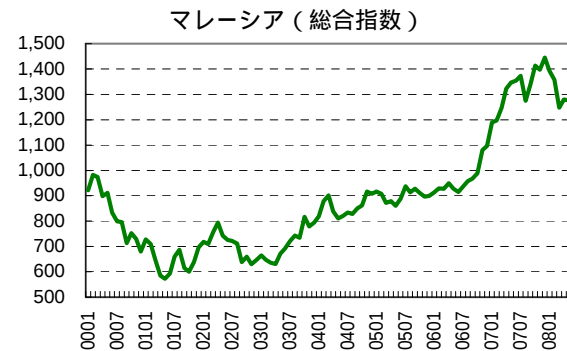
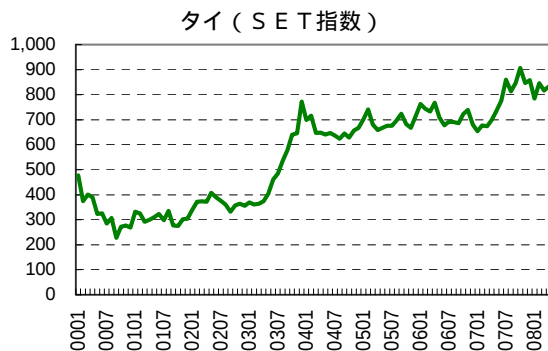
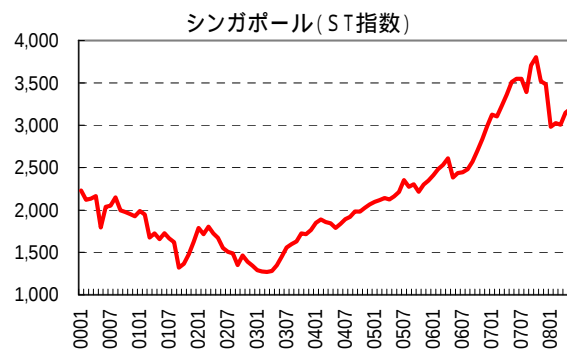
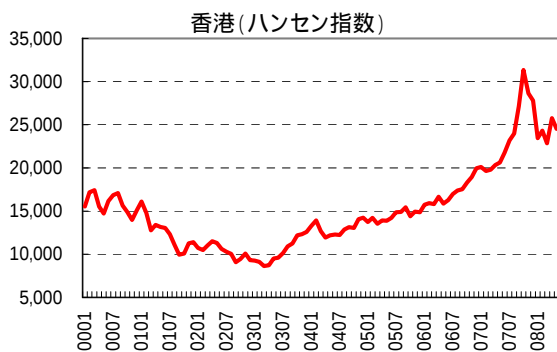
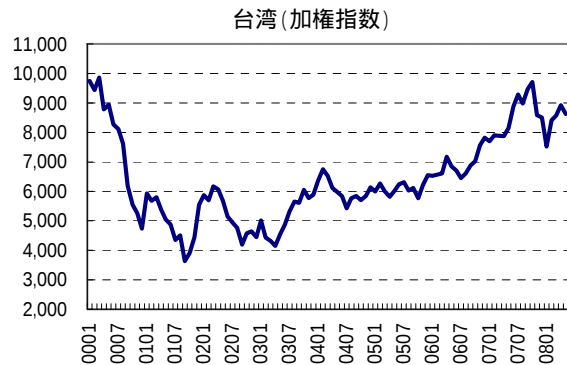
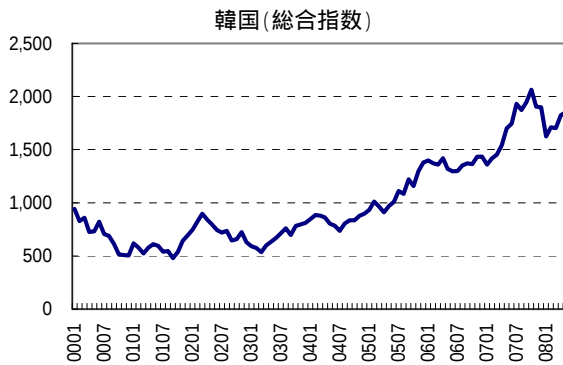


(2000年1月 = 100)



(出所)CEIC

アジア諸国の株価動向（月末値）



(出所) CEIC

本レポートに掲載された意見・予測等は資料作成時点の判断であり、今後予告なしに変更されることがあります。